

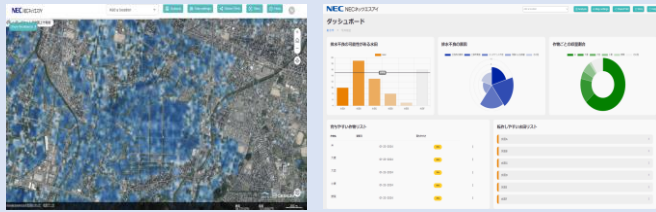
NECネットエスアイ株式会社

・事業・サービス概要

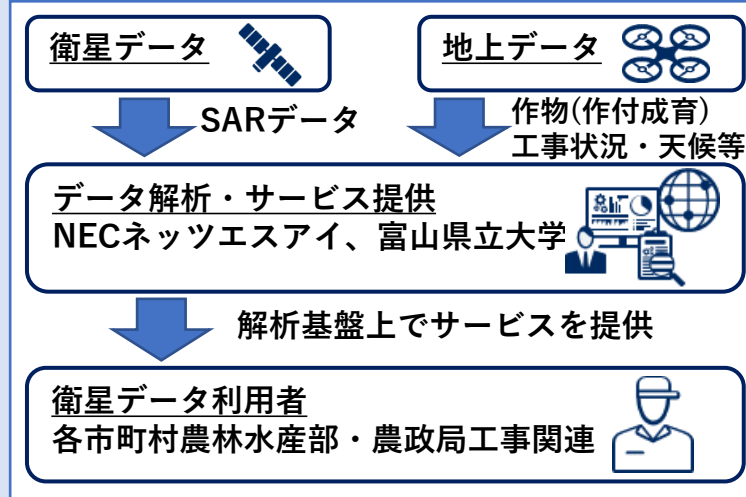
・事業名：農地排水性の定量把握

概要：コメ消費の低迷を受け、水田における畑作物の栽培拡大が進んでいる。とりわけ北陸の農地に占める水田の割合は80%を超え、富山県では全国で最も高い96%に達する。水田の畑地としての適正の評価は重要な地域課題である。本事業では作物の生育にとってとりわけ重要な要素である水田の排水性の定量評価マップを提供するサービスを創出する。

・作成アプリケーションイメージ



・提供サービスイメージ



・ヒアリング調査結果・ニーズ

農作物に関する問題点

排水性と収穫物・収穫量の関係性を示せず
的確な農地運用(転作)ができない
農林復興センターなどでの農耕地紹介時に
作物に適した土地の紹介が難しい

農地整備についての問題点

排水不良がおこった場合に特定の工事によって解決をおこなうが**定量的なデータはなくどの工事を実施すべきかは経験則**
工事後にどれだけ排水不良が改善されたか不明瞭

提供サービス

土地に適した作物の情報提供
排水改善工事の提案

ターゲット

各自治体農林水産部
農林振興センター等
農政局
土地改良担当事業者

・次年度以降のスケジュール

令和6年度
前期

- ・富山県、大分県等との連携、サンプルデータ取得
- ・ユーザビリティの向上
- ・衛星データ解析基盤との連携検討および実装

令和6年度
後期

- ・全国展開やサービス拡大に向けたリサーチ・提案活動
- ・衛星データ解析基盤でのサービス開始

令和7年度
以降

- ・販促活動による全国展開

・課題、次年度以降の取り組み

・地上データの取得

現状は3段階での排水性の評価をしているが更に詳細に定量的なデータをとるためにより多くの正解データとなる地上データを取得する必要がある。

・他データとの連携

排水性に関するデータと射水市の収量とのデータ連携のみではなく各都道府県の衛星解析データと収量のデータや工事前後の排水性変化のデータ等を収集し連携することでより詳細な農地全般に関するデータを提供できると考えている

・提供サービスの低価格化と全国展開に向けた調整

現状は年1度のデータ解析、また射水市のみをターゲットとした解析となっている。

上記では事業規模が小さく事業成立性は低いと考えており、全国の市町村をターゲットに事業展開をする必要がある。そのため上記データ収集はもちろんのこと、衛星データの撮像範囲面積あたりの顧客数の試算やユーザがどの程度の利用率なら本サービスを使用したいか等、各都道府県の農業関係者にヒアリングをおこない全国のユーザにサービスインできる価格設定をおこなうことを考えている。